

## 平成17年度八王子市学力定着度調査（中学校第1学年実施）の結果概要

### 1. 教科別学力定着度（第五中学校の結果概要）

国語，数学ともに7割近い生徒が目標を達成。特に，国語の基本問題の達成率が高い。

#### 【国語の結果概要】

○目標値に達した生徒の割合（達成率）は、基礎問題が88%、応用問題が79%で基本問題の達成率が高い。昨年度は基礎問題が64%、応用問題が78%であり、基礎問題の達成率が向上した。観点別にみると、「読む力」の達成率が高い。

#### 【数学の結果概要】

○目標値に達した生徒の割合（達成率）は、基礎問題が67%、応用問題が64%であり、昨年度達成率の基礎問題53%、応用問題63%と比較し、基礎問題で向上している。

### 2. 教科別学習意識調査（第五中学校の結果概要）

「好き」と回答した教科は音楽、美術、技家が多い。また、「理解している」と回答した割合が多いのも以上の3教科と数学である。特に、数学を「理解している」との回答が特に高く、87%である。また、昨年度も数学が一番高く、73%であった。

#### 〔教科に関する生徒の意識〕

・音楽、美術、技家のそれぞれが、「好き」と回答した割合は80%近くと高い値である。また、授業内容を「理解している」と回答した割合は、好きな教科と同じ音楽、美術、技家が高く、特に高い教科が数学で87%である。また、昨年度も数学が一番高く、73%であった。

#### 〔学習時間について〕

・平日に1時間以上学習している割合は、68%で市平均と同じで、全国の値をやや上回る。また、ほとんど学習していない割合は5%となっており、昨年度の15%より減少した。

#### 〔読書量について〕

・55%の生徒が1ヶ月に1～4冊を読む。それに対し、全く読書をしていない生徒は27%であり、市平均13%と比較しても2倍近くに多い。また、本や新聞を読む。それに対し市平均64%、本校が52%である。

#### 〔学習習慣や学習に向かう態度について〕

・「授業で習ったことは、その日のうちに復習している」と回答した割合は、36%で市平均と同じ値で全国的な値と比べ低く、望ましい学習習慣を定着させていくことが課題である。

・「自分で学習の計画を立てている」と回答した割合は、市平均値が44%、本校の値は30%である。学習目標を明確にした学習姿勢を育てていくことが課題である。

・調べたことをコンピュータを使ってまとめたり、発表したりすることができる。と回答した割合は、市平均52%に対し、本校の値が67%である。今後もコンピュータ学習の充実を図っていく。